

おかざき

議会だより

令和元年8月1日発行

vol.

198

2019

6月
定例会

令和始まる 新しい時代を迎え、全24議案を積極審議

- P02 一般質問
- P09 主な議案
- P10 委員会審査
- P11 討論
- P12 審議結果
- P13 平成30年度政務活動費収支報告
- P14 委員会調査報告
- P16 9月定例会予定 他

更に詳しい情報は
岡崎市議会HPへ



(表紙の説明は裏表紙を御覧ください)

一般質問

6月定例会では、23人の議員が市政について質問しました。なお、本紙では、太字の質問項目の概要について掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会HPで公開している議事録及び議会映像で御覧いただけます。

一般質問の掲載原稿は、議事録に基づき質問議員が作成しています。

加藤 義幸 (自民清風会)

- ・ JR岡崎駅東口バスバース周辺の交通渋滞対策と路線バス

・ 環境美化

・ 教職員の多忙化解消策

杉山 智騎 (チャレンジ岡崎・無所属の会)

・ 死亡手続専用窓口

・ 真宮遺跡及び周辺の環境

荻野 秀範 (自民清風会)

・ 林業の振興

・ 中山間地域の振興

磯部 亮次 (自民清風会)

・ スポーツ振興政策

・ 立地適正化計画

原田 範次 (民政クラブ)

・ 種子問題

・ こども発達センター

井村 伸幸 (民政クラブ)

・ 園児・児童の安全確保

・ 公共図書館における障がい者サービス

・ 在宅医療

山崎 泰信 (無所属)

・ エリアバス

・ 農林産物のブランド化

鈴木 英樹 (民政クラブ)

・ 農業振興

・ 歴史まちづくり

・ 防災・減災

・ コミュニティ関連施設

柴田 敏光 (民政クラブ)

・ 本市の将来都市像

・ ミズベリング

野島 さつき (公明党)

・ 糖尿病の重症化予防

・ 女性活躍の推進

・ 乳児用液体ミルクの備蓄

大原 昌幸 (無所属)

・ 太陽の城跡地へのコンベンションホールの建設

・ 子供から大人までを含めたゲーム依存症

・ 新免 悠香 (無所属・日本共産党岡崎市議団)

・ 老人性難聴に対する公的支援

・ 免許証を返納しても外出できる支援

・ あらゆるハラスメントをなくすこと

・ 学校での副読本の利用

鈴木 雅子 (無所属・日本共産党岡崎市議団)

・ PFI事業による建築物

・ (仮称) 社会福祉会館

・ 介護保険制度の「改正」

・ 会計年度任用職員

野本 篤 (自民清風会)

・ 都市計画道路若松線

・ 出合いの杜公園

・ 次世代情報化社会

・ 「カワイイに出会えるまち、オカザキ」

三浦 康宏 (無所属)

・ 急傾斜地の土砂災害

畔柳 敏彦 (公明党)

・ 障がい者雇用

・ 幼児教育の無償化に伴う保育園運営

・ 終活ノート

野々山 雄一郎 (自民清風会)

・ 地域電力小売会社

・ 介護職員の人材確保

築瀬 太 (自民清風会)

・ 政策ベンチャー2030

・ 「岡崎市プログラミング学習」

・ 人生会議「もしものときのために」

畑尻 宣長 (公明党)

・ 生活習慣病対策

・ 選挙啓発

小木曾 智洋 (自民清風会)

・ 安全安心なまちづくり

・ 建設行政

・ 地方公務員の兼業

井町 圭孝 (民政クラブ)

・ 防犯

杉浦 久直 (自民清風会)

・ 部の経営方針

・ 地域コミュニティの振興

・ 公共交通

小田 高之 (チャレンジ岡崎・無所属の会)

・ 子ども・若者とひきこもり

・ 新しい観光資源

・ 都市間競争を勝ち抜くこと



一般質問とは

事務の執行状況や将来の方針など、市政全般にわたり報告や説明を求め、疑問を問いただすものです。



JR岡崎駅東口駅前広場の
渋滞対策について
加藤 義幸（自民清風会）

問 今までも渋滞対策を実施してきているが、夕方のピーク時の混雑解消には至っていない。更なる渋滞対策が急務だが、今後の取り組みは。また、路線バスが一般車に邪魔されずにバスレーンに入れる対策は。

答 交流拠点の西にある線路沿いの第2乗降場への誘導を強化するため、周辺道路から第2乗降場へ送迎車両を誘導する看板を設置することを考えている。路線バスのバスレーンへのスムーズな進入対策については、一般車が広場南側のヘアピンカーブのところ



バスレーン進入路を塞ぐ形で停車している送迎車両

で停車したり、バスレーンの入り口を塞ぐ状態で停車しているので、それらを防止するために、路面標示などでバスの動線を確認する対策を考えた。



死亡手続時の御遺族
負担軽減対策について
杉山 智騎（チャレンジ岡崎・無所属の会）

問 死亡手続時の御遺族負担軽減対策について本市の考えは。

答 核家族が進み、お亡くなりになられた方の福祉制度など、御遺族等が把握しづらい状況にあると考えられる。これらのことを踏まえ、他市の事例も参考にしつつ、本市に適したやり方を考えていきたい。例えば、どなたかが亡くなり、手続に来庁された方は、確認すべきことをまとめた書面を初めに訪れた窓口で作成することで、各窓口で何度も同じことを説明する必要はなくなり、かなりの負担軽減になると考えている。手続に関する負担軽減については、いろいろなお話を検討しているが、個人情報保護の手続に係る制度等の法令の整備や、手続に来庁された方との続き柄による対応可能な範囲等の確認なども併せて、実施に向けて詳細検討を行っていきたいと考えている。



額田中学校の寄宿舎
敬信寮
荻野 秀範（自民清風会）

問 敬信寮に関する課題と今後の方向性は。

答 アンケート調査において、入寮対象地区の生徒の95%は通学バスがあれば通学できると回答しており、結果を踏まえ額田中学校の通学区域を確認したところ、地域の特性が多々あり、通学時間や安全性を考慮した交通手段を確保することが大きな課題である。様々な代替手法を視野に入れ慎重に検討を進めており、時間を要しているが、令和2年度中には寄宿舎の方向性と、その対応策について示すことができると考えている。



敬信寮

問 今後の地元への対応は。

答 額田地区の皆さんの御理解を得た上で進めることとなり、その際は、生徒や保護者の皆さんの気持ちに寄り添った丁寧な対応をとることが必要であると



立地適正化計画について
磯部 亮次（自民清風会）

問 都市機能誘導区域にあるシビックがマンションになってしまっているが、本市としては対応策や具体的な施策などがあるのか。

答 都市計画の手法には、「特別用途地区」という手法や、「街並み誘導型地区計画」という手法がある。このような都市計画の規制により、商業業務機能の集積等を図るため1階部分への住宅等の建築を制限している例もある。QURUWA戦略では、地域の魅力向上に資するプロジェクトを推進する。その一つに、良好なマンション投資による居住促進とマンション低層部への店舗、オフィス立地といった将来像を描いている。道路や公園、広場といった公共空間と沿道建物の1階部分をパブリックスペースとして一体再生するといった都市空間のトータルリノベーションが実現する規制・誘導策を考えていきたい。



種子問題について
原田 範次（民政クラブ）

問 種子法廃止後の、本市と他県の動きを尋ねる。

答 一般作と比べ、作業全般ににわたり負担増となる種子生産技術を継承し、安全生産を推進する必要があることから、本市は主要農作物である稲・麦の優良種子の継続的な供給と品質向上を図る、種子の生産組織であるあいち三河農業協同組合採種部会岡崎支部に補助金を交付している。

地域で長年培ってきた種子生産のための技術や人材、種そのものが失われないように、北海道、山形、新潟、富山、埼玉、岐阜、福井、兵庫、宮崎で地域の特性を生かした主要農産物種子法にかわる独自の種子条例を制定している。



園児・児童の安全確保について
井村 伸幸（民政クラブ）

問 大津市での園児死傷事故後、岡崎警察署との連携による交通安全指導など新たな取り組みについて伺う。

答 岡崎警察署は、現在、道路安全の再確認と危険箇所を再洗い出しに取り組み始めたと聞いている。その結果がまとまれば、それに基づき地域住民、関係機関と連携し、早急に危険箇所を改善できるように検討する。また、全国的に歩行中の小学1年生の死者・重傷者が6年生の約3倍に上ることから、岡崎警察署と連携し、従来からの全園児と保護者を対象とする幼児交通安全教室に加え、新1年生に向けた交通安全教室の開催を推進していくとともに、小学校の通学団における安全な登下校が確保できるように取り組むも、新たに検討していく。



六ツ美中部学区 エリアバス運営協議会
山崎 泰信（無所属）

問 六ツ美中部学区のエリアバスの位置づけ、岡崎西尾線との競合に対する市の考え方、また、民間企業が地域や市と協力し、ワゴンタイプの車両を使った事前予約型のバスを運行し、高齢者や市民の足を確保することについて市民の見解は。

答 エリアバスは、地域内交通の役割を想定しており、双方が競合することはない。ふだんバスを利用していない人にエリアバスなどを利用してもらうことにより、岡崎西尾線と合わせてバスの促進が図られるという期待もしたい。また、六ツ美中部学区エリアバス運営協議会において、引き続き運行方法、運行計画、コスト、利用促進など段階的に検討を進めていく必要があるの

で、公民連携での地域内交通の事業手法の導入も検討しながら進めていきたい。



要支援者支援名簿の最新管理について伺う
鈴木 英樹（民政クラブ）

問 災害時避難行動要支援者支援制度の登録人数と、対象となる人数とその割合について伺う。

答 令和元年5月1日現在で、7941名である。該当者数は約1万7千名で、登録割合は約46%である。

問 登録申請された緊急時の家族等の連絡先に対して、その家族等の認識及び記載内容の確認は。また、毎年更新時の、本人の電話番号や家族等の記載内容の確認方法について伺う。

答 本人からの申請に基づき登録。現在、記載内容の確認作業は行っていないが、更新時に随時高齢者で認知症の人は、緊急連絡先のうち1名にはがきで確認している。今後は、申請時に緊急連絡先に記載された人の同意を得られているかなど、登録者に対して確認を行うことを検討する。また、緊急連絡先への登録者全員に確認を行うことを検討する。



ミスベリングについて

柴田 敏光 (民政クラブ)

問 太陽の城跡地に隣接するのり面を埋立て、上部の土地を利用して民間が店舗などを出店して営業活動を行うには何か条件があるのか。コンベンション施設に隣接するのり面部分に屋台村・カフェなどの店舗を誘致していくことは可能か。また、募集要項に入れることはできるのか。

答 河川敷地の占用許可基準に基づき、都市・地域再生等のために利用する施設が占用することができるように県が指定する必要がある、県からこの区域指定を受けている。コンベンション施設の建つところと河川堤防、土地の隙間を埋めてそこに店舗を誘致する、もしくは、施設と河川空間が一体となるような活用がよいと考えており、募集要項には、そういう提案には一つの加点をすること考えている。多彩な事業展開により、民間がしっかりと稼げる公共空間を実現したい。



女性活躍の推進

野島 さつき (公明党)

問 今年度は新たな取り組みとしてテレワーク推進に力を注ぐとのことだが、具体的な内容は。

答 将来的な労働人口の減少について早い段階から対応するために、働きやすい職場環境の実現に取り組んでいく必要があると考え、テレワーク推進のイベントとして、東海地方で初となる「エンパワード・ジャパン・イン岡崎」を7月12日にりぶらホールで開催する。60代からパソコンを始めて80代でアプリを開発した若宮正子さんの基調講演の他、テレワークを通じたまちづくりについてパネルディスカッションなどを行い、市長もパネリストの一人として参加する。具体的な取り組みとして、女性には実際のテレワークを体験してもらい、事業所には環境整備の指導を行う。他にも就労を希望する女性と採用を希望する事業所とのマッチングやインターン体験などを予定している。



太陽の城跡地にコンベンションホールの建設

大原 昌幸 (無所属)

問 殿橋南側の太陽の城跡地にグレードの高いホテルを誘致すると共に、同敷地内に飲食を伴う研究発表会や懇親会等を1000名規模で行えるコンベンションホールを公設民営で建設する計画を決定しているが、飲食事業等を除いた基本的な維持管理・運営費として本市が試算している年間経費1億6600万円を事業期間30年間と仮定すると49億8000万円となり、想定建設費の約50億円を加えた合計約99億8000万円を市の税金で賄い、民間事業者は飲食等の事業での支出と収入で運営していくという認識でよいのか同う。また、本市が支出する分が経済効果により契約期間内で回収できる見込みはあるのか見解は。

答 支出のみの計算はその通りとなる。また、事業負担を投資として考え、どれ程の経済効果が表れるか等の検討を行っているところである。



高齢者の補聴器購入に対する補助制度の実施

新免 悠香 (無所属 日本共産党岡崎市議員)

問 補聴器の平均価格は1台15万円で低所得者や生活保護受給者は耳が聞こえづらくても負担が大きく諦めるしかない。全国では20程の自治体が高齢者に対して補聴器購入の補助や現物支給を「生きがいと生活支援」「高齢者の社会参加」などを目的に行っている。難聴は日常生活を不便にし、生活の質を落とすだけでなく、鬱摘されている。本市でも補助実施を行うべきと考えが見解は。

答 本市としては、身体障がい者手帳保持者と軽・中度難聴児に補聴器助成を実施している。身体障がい者手帳の早期取得を促し、高齢者の補聴器の活用を推進していきたい。障害者総合支援法の枠を超えた、高齢者に対する介護予防の予防的観点からの市単独での補助実施については検討していない。





**要支援1のデイサービス
変更と受け皿**
鈴木 雅子(無所属
日本共産党岡崎市議員)

問 本年10月から、要支援1の
デイサービスを現行相当から
短期集中予防サービスに移行する。
週1回のリハビリを2時間、6カ
月、これだけで身体状況が改善
すると考えられるか。現在、要支
援1でデイサービスを利用してい
る人数は、6カ月のサービス終了
後、受け皿となる総合事業を実施
するNPOやボランティアは確保
されているか。

答 利用者がセルフケアの意識
や知識をつけることにより、
サービス利用後も生活機能の維持
改善が図られるような支援をする
必要がある。平成30年度に要支援
1で予防専門型通所サービスを利
用されている方は、月平均518
人。介護予防講座
や、各地で自主的
に立ち上げて活動
されているごま
んぞく体操などが
ふえている。



**到来する次世代情報化
社会に向けた取り組み**
野本 篤(自民清風会)

問 積極的な次世代新技術の導
入において、広域的な取り組
みや自治体連携体制が必要ではな
いか。

答 本市は昨年、中枢中核都市
の指定を受けた。新技術導入
に向けて広域的な事業活動を進め
ることは本市が担うべき役割と考
えている。災害リスクを人工知能
で分析・予見する取り組みを豊田
市や安城市、幸田町など周辺自治
体に加え、名古屋大学とも連携し
て取り組んでいる。

全国的な連携体制では、静岡市、
熊本市などの中枢中核都市を初め
とする研究会において、本市は事
務局として中心的役割を務め、毎
月情報交換を行っている。
国との関係も積極的に進め、国
土交通省のスマートシティ推進パ
ートナー制度に参画し、先進事例
の共有や財源等について、重点的
に支援を受けられる体制を構築し
ていく。



**急傾斜地の
土砂災害対策**
三浦 康宏(無所属)

問 本市は県内2位、1500
力以上の「土砂災害特別警
戒区域」他、多くの急傾斜地崩壊
危険箇所を有するが、その対応に
は限界がある。そこで自然災害の
被害を最小限に抑えるため、減災
に向けた自助・共助へ導くべく本
市が実践している急傾斜地対策は、

答 何よりハード整備が急務で
あり、県に対し、施工してい
る急傾斜地崩壊防止施設の早期完
了及び避難所など緊急を要する未
整備区域の早期事業化を継続的に
要望している。また作成から3年
が経過した「土砂災害ハザード
マップ」を最新の情報に更新し再
配布することや、防災出前講座、
地域総合防災訓練などでも地域特
性に応じた内容を盛り込み、市民
や危険箇所に住居する住民に、居
住地の危険度を認識してもらい、
早期避難など自らの命を守る意識、
知識を周知するためのソフト対策
にも取り組んでいる。



**農福連携をユニバーサル
農業の視点で推進を**
畔柳 敏彦(公明党)

問 ユニバーサル農業は、高齢
者、障がい者の収入増や人材
確保ができる。ユニバーサル農業
研究会や協議会設立の見解を伺う。

答 耕作放棄地対策協議会の委
員に福祉関係者を加える際に、
名称や中身等に含めて検討する。

問 農福連携を考えたとき、J
Aや大手企業、福祉関係者を
対象に講演や現地視察を行い、ユ
ニバーサル農業とはどういうもの
なのか啓発することの見解を伺う。

答 国では、省庁横断の農福連
携等推進会議が設置された。
第2回目の会議では、農福連携を
全国的に進めるビジョンが決定さ
れ、2024年度までに農福連携
に関わる農家、福祉事業者、JA、
特例子会社などを新たに3000
程度創出する目標が示された。本
市においても全国的な流れに乗り
遅れないように、視察や研修も含
めて、福祉部局と連携して農福連
携を推進していきたい。



地域電力小売会社設立と
介護職員人材確保
野々山 雄一郎 (自民清風会)

問 市が保有するごみ焼却炉を安定電源として、再生可能エネルギーの地産地消を目指す電力会社を設立することのだが、今後の計画は。

答 新会社は事業リスクを極力抑えた運営を想定している。予備調査の結果、事業利益の確保が見込まれ、公募型プロポーザルにて事業パートナーを選定し今年度3月には新会社を設立したい。

問 本市の介護職員人材確保への取り組みとして、今年度はキャリアアップ支援の他に大型商業施設で複数回イベントを行うとのことだが、内容は。

答 福祉就職フェアはVR認知症疑似体験や介護ロボット展示、高齢者身体機能体験など、広く介護や高齢者に関心を持ってもらい、なじみのない人でも気軽に参加できるイベントである。また就職相談ブースでは33法人が出展し、福祉事業者の製品販売も行う。



岡崎市プログラミング学習の特長について
築瀬 太 (自民清風会)

問 令和2年度よりプログラミング教育が必修化されるが、全国に先駆けて実施する「岡崎市プログラミング学習」では、子供たちにどのような資質・能力が育成されるのか、また特長は何か。

答 最先端のプログラミング学習を通じて、市内の全ての児童に論理的思考力や情報活用能力を養うことを目指している。

新学習指導要領では、これらの資質・能力の育成は、子供が身につけるべき基礎能力として、全ての教科・領域でプログラミング学習を行うことを求めている。ところが、一部の教科の例示しかされていないため、教育委員会が主体となって「岡崎市プログラミング学習」のカリキュラムを作成した。特長としては、「系統的なカリキュラム」「授業づくり4点セット」「研修体制とICT環境」の3点で、全市的な実施は、全国でも先進的なものと考えている。



がん検診の
取り組みについて
畑尻 宣長 (公明党)

問 市民は市の健診だけでなく職場等様々な機会を利用してがん検診を受診しているが、市民の中には、まだがん検診を受診していない人がいる。本市のがん検診受診率向上に向けた取り組みは。

答 受診者の利便性を図り受診率を向上させる新たな取り組みとして、全国健康保険協会愛知支部の実施する被扶養者向けの特定健康診査と市のがん検診を同日に受診できる日程を試行的に設けていく。更に、がん検診の委託先である岡崎市医師会の協力を得て、これまではるさき健診センターのみで行っていた施設型の集団方式

によるがん検診を、市内の2カ所の協力医療機関でも受診できるように拡大していく。



はるさき健診センター



安全安心なまちづくりについて
防犯カメラ
小木曾 智洋 (自民清風会)

問 現行の補助制度のみでは、防犯カメラ設置台数の大幅な増加が見込めない中、防犯カメラの更なる普及を推進するための今後の方針と、本市で活躍する多くの青パトの活用方法について伺う。

答 防犯に関する市民アンケート結果では、約9割の市民が防犯カメラの設置を希望している。設置を希望する学区には、補助金を交付する等普及促進に努めてきたが、学区によっては予算の都合上設置に至らない場合があった。昨今の子供を巻き添えにした犯罪事例を踏まえ、子供の登下校を初め、市民の生命財産を守るため、早い時期に市の直営による防犯カメラの設置を検討する。青パトについては、ドライブレコーダーの設置を進め、走る防犯カメラとして、犯罪の抑止及び地域の自主防犯活動の増強につながるよう活用していく。

防犯カメラ



防犯カメラ



特殊詐欺対策

井町 圭孝 (民政クラブ)

問

特殊詐欺対策で首都圏を中心に電話機に取りつける録音機を貸与する動きが見られるが、本市でも貸与してはどうか。

答

東京都は特殊詐欺対策として録音機の無償貸出しを行っていることがメディアで多く取り上げられ、本市に対しても貸出し制度の有無について数十件の問合せが寄せられている。特殊詐欺は、従来から電話によるものが多く、最も重要な対策方法としては犯人と接触しないことであり、本市では警察と連携し、まずは手軽に取り組むことができる対策として、留守番電話機能を活用し、不要な電話に出ないよう注意喚起を行ってきた。詐欺の手口は多様化し、はがき、封書、メールなど多岐にわたっている。また、特殊詐欺対策用品も様々な形式のものが市販されており、手口と対策用品の有用性を研究し、対策用品の無償貸出し等についても検討していく。



**持続可能な地域
コミュニティの振興施策**

杉浦 久直 (自民清風会)

問

企業や地域が連携し地域課題を解決していくことが地域の担い手不足解消に有効であり、各支所の今後の役割を期待する。

答

一方で、町内会は住民の理解が得られる透明性のある組織であることが重要である。本市の高い町内会加入率を維持していくために、どのような課題があり、今後どう対応していくのか。

答

本市の556町の町内会で構成され自治組織の中核を担っている岡崎市総代会連絡協議会が、まとまりのある組織として機能しているため高い町内会加入率が維持されているが、町内会の取り組みを透明化し情報発信して加入への理解を得ていく必要がある。現在準備を進めている。また、総代業務の負担軽減、存続が危うい町内会の規模の適正化、新たな担い手の発掘など、今まで以上に総代会連絡協議会と連携協議し、持続可能な組織体制を検討していく。



**ひきこもりは約百人に1人
専門員の配置を**

小田 高之 (チャレンジ岡崎・無所属の会)

問

ひきこもり、8050問題の課題解決に向けて、相談者と伴走する支援員の配置が有効である。そこで、まず現状を伺う。

答

内閣府の調査(平成30年12月)から、市内には15歳から64歳までのひきこもりが、3700人と推計されるところである。

問

約百人に1人と推計される。家族などを含めると相当な数になる。やはり、「子ども若者総合相談センター」設置が必要だと思いが、見解を伺う。

答

本市においてはそれぞれの施策の中で子供、若者に対応できる相談窓口を設置してきた。今後は、福祉総合相談体制が整えられ、ひきこもりを含めた相談窓口が充実する。子ども若者総合相談センターについては考えてない

問

が、福祉総合相談体制を構築していく中で、その機能を補完することができないか、研究をしていく。

議会を傍聴して

市民が要望する事業に対して、丁寧かつ的確な質問や要望がされていた。歴史・文化・教育の中核都市としてふさわしい整備を願う。

質問者は1回の理事者の答弁で終えるのではなく、持論を掲げて議論を進めると、議会は緊張感の中で活性化すると思う。

総代として間接的に市政に関与するため初めて傍聴したが、各市議の真剣さに感心した。

一問一答方式は、非常にわかりやすくよい。真剣な一般質問を傍聴することができて、勉強になった。

パソコンやスマートフォンなどを持ち込めるようにして、必要な時に利用できるようにしたらどうか。

主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、12ページに掲載しています。

条例議案

■**手数料条例の一部改正／建築基準法の一部改正に伴い、用途地域における建築等許可申請手数料の額を改める。**

■**民生委員定数条例の一部改正／世帯数の増加等に伴い負担が増した民生委員の負担軽減を図るため、民生委員の定数を増員し、570人とする。**

■**都市公園条例の一部改正／籠田公園の再整備に伴い、新たに有料公園施設として電源設備の使用料を定める。**

■**地区計画の区域内における建築物制限条例の一部改正／西三河都市計画美合つむぎ地区計画において地区整備計画が定められた区域内における建築物の建築に関する制限事項を定める。**

■**火災予防条例の一部改正／住宅用防災機器の設置及び維持に関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、住宅用防災警報器等の設置を免除することができる場合として特定小規模施設用自動火災報知設備を設置した場合を加える等の改正をする。**

その他議案

■**工事請負の契約／中央緑道等整備工事その2の契約を行う。**

■**物品の取得（災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車外4件）／災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車、災害対応特殊消防ポンプ自動車、災害対応特殊救急自動車、高度救命処置用資機材、中学校用の机・椅子を取得する。**

補正予算議案

■一般会計補正予算（第1号）

○**総務費／防犯カメラ設置工事請負費など540万円の増**

○**民生費／私立保育園等施設型給付費、土地購入費（新設保育園整備事業）、未婚の児童扶養手当受給者臨時・特別給付金など約5億3525万円の増**

○**衛生費／風しん予防対策事業費補助金など約812万円の増**

○**教育費／子育て支援施設等利用給付費、私立幼稚園等施設型給付費など約1883万円の増**

令和元年度6月補正予算

（単位：万円）

	補正前	補正額	補正後
一般会計	13,002,000	55,457	13,057,457
特別会計	6,897,521	△30,757	6,866,764
企業会計	6,079,695	0	6,079,695
合計	25,979,216	24,700	26,003,916

▶障がいのある方の傍聴について

障がいのある方にも傍聴しやすい環境を整えていますので、ぜひ御利用ください。

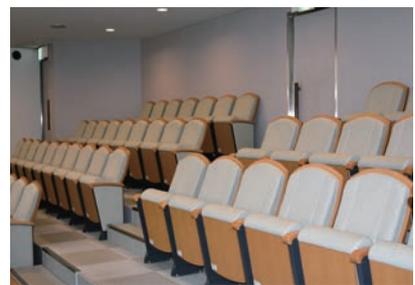
- ・車椅子スペースの設置
- ・手話通訳／要約筆記※
- ・ヒアリングループ（磁気誘導ループ）設置※
- ・点字資料の提供※

※御利用に当たっては傍聴予定日の1週間前までに御予約ください。

▶本会議傍聴時の託児について

本会議傍聴時の託児サービスを実施しています。傍聴予定日2日前の16時までに御予約ください。

お問合せ先 議会事務局総務課 ☎23-6382 FAX23-6538



委員会審査

4常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

総務企画委員会

一般会計補正予算（第1号） 債務負担行為

問 工事着手までの、賃借するコンベンション用地の活用方法は。また、事業者決定に至らなかった場合の考えは。

答 賃借する用地は、施設整備事業者の現場事務所や、かわまちづくり事業での活用を考えている。また、事前調査により事業者が参入しやすい手法を構築しており優良な事業提案があると期待しているが、事業者決定に至らなかった場合においても、事業実施に向けて手法の見直しなどを行い再募集する予定で、その際にもこの用地は民間提案の幅を広げるために必要不可欠と考えている。

福祉病院委員会

民生委員定数条例の一部改正

問 現在の民生委員1人当たりの担当世帯数と、条例改正後の世帯数は。また、民生委員のなり手不足への今後の対応は。

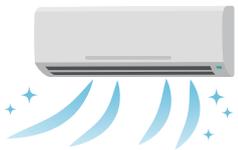
答 中核市における民生委員の定数の基準は1人当たり170から360世帯とされており、平成30年6月時点の本市の平均担当世帯数は332世帯であったが、360世帯を越す地域が143、そのうち500世帯を越す地域が37あった。今回の改正により、1人当たりの平均世帯数は328世帯となる。また、定数の増員を予定している地域は、基準を大幅に超える世帯を担当し、高齢化率も高いことから、負担が大幅に軽減される。身近な地域で住民の心に寄り添い支える民生委員の必要性や、担う職務の重要性を理解していただけるよう十分な説明を行うとともに、負担軽減などを検討していきたい。

文教生活委員会

一般会計補正予算（第1号） 教育費

問 エアコンの運用指針策定の手順と内容は。

答 運用指針は、校長や養護教諭の代表、教育監、教育部長をメンバーとする運用指針策定検討会議を立ち上げ、案を作成している。教育委員、PTA連絡協議会長及び顧問、各学校の意見も聞きながら決定し周知をしていく予定であり、温度設定や稼働時間、効率的な運転の方法などを定めていく予定である。具体的には、温度設定は学校環境衛生基準に基づき夏は28度、稼働時間は授業中や給食、ホームルームの他、放課や部活動でも使用できることとし、先生の判断で各教室のリモコンで操作する。また、効率的な運転をするため、既存の扇風機や今回設置した遮熱カーテンを活用する。



経済建設委員会

工事請負の契約（中央緑道等整備工事その2）

問 市道籠田町線の車道及び歩道の道路改良工事を施工するに当たり、交差点部の安全対策と自転車への対策は。

答 国道1号及び籠田公園南の信号交差点部には車両用防護柵の設置を計画し、市道籠田町線は歩車共存道路等として整備する。警察との協議を重ね、自動車の走行速度を低減させる道路構造として、信号のない交差点付近には狭部や屈曲部を設ける計画としている。また、自転車への対策については、車道部と歩道部の間に1メートルの自転車通行空間を設け、水色の矢羽根型路面標示を設置していく。



中央緑道イメージパス

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

工事請負の契約（中央緑道等整備工事その2）

自明清風会

「大階段テラスは機能性やデザイン性からも高く評価され、完成が待ち望まれる。工事は狭い空間での施工となるため、今後も近隣住民との調整を図りながら、安心安全を確保して工事を進められたい」と意見を述べ、賛成した。

民政クラブ

「大階段テラスは照明による演出により温かさが生まれると共に、バリアフリーにも対応しており、幅広い世代が利用する公園として大いに期待する。工期に遅れがないよう、また安全な工事をお願いする」と意見を述べ、賛成した。

公明党

「楽しみながら歩ける回遊性と共

に、まちのにぎわい創出と活性化につながることを期待する。籠田公園までの通りにミストシャワーを設置するなど熱中症対策を講じられたい」と意見を述べ、賛成した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「そもそも住民がどういうまちを望んでいるのかを出発点にしていけないのが問題である。安全に散歩ができる散策路程度の整備にとどめるべき」と意見を述べ、反対した。

都市公園条例の一部改正

自明清風会

「籠田公園内で日常的に物販や飲食サービス等が実施されることで、市民の暮らしの質の向上、エリアの価値の向上が期待できる。一方、籠田公園と中央緑道に合計29カ所の電源が設置されて午後10時まで使用できることから、利用者及び近隣町内会との調整や対策などのルール作りも検討されたい」と意見を述べ、賛成した。

民政クラブ

「籠田公園で電気が利用できるようになれば、様々な可能性が広がると期待する。鍵の紛失や、過電

流が発生するような不正利用が行われないように管理されたい」と意見を述べ、賛成した。

公明党

「籠田公園の魅力創りのにぎわい創出のためにも、稼げる営業活動の仕組みやルールを早期に作りたい」と意見を述べ、賛成した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「籠田公園への電源設置には反対しないが、1日利用すると料金が上がる」と意見を述べ、反対した。

一般会計補正予算（第1号）

自明清風会

「今回のコンベンション施設用地の借地は、既存の敷地と一団で活用できる唯一の土地であり、募集に先立ち事業地の確保ができることは本市にも事業者にもメリットのあることと評価する。経済界を初め各種団体にとって待望のコンベンション施設整備の実現に向け、引き続き事業の推進を図られると共に、来年度、今回の借地の一時的な活用方法を検討されたい」と意見を述べ、賛成した。

民政クラブ

「寄附金を活用し、名鉄東岡崎駅及びJR岡崎駅周辺に9台の防犯カメラを設置する。設置場所は犯罪者の検挙と犯罪の抑止につながるため警察などの捜査機関と連携して進められるが、公共施設以外の設置場所については、設置指針などを明確にし、地域や市民に理解される取り組みをされたい」と意見を述べ、賛成した。

公明党

「300人程度の大規模な会議を開催しつつレセプション等を行える施設の必要性は、需要調査の結果からも明らかである。施設整備は、県内で開催される各種会議などを市内に呼び込むことでの経済効果、交流の増大など、本市の発展に重要なものであり着実に推進されたい」と意見を述べ、賛成した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「コンベンション施設の稼働率や採算見込み、利用見込みなどはつきりしないまま50数億円の公費を投入して建設される」と意見を述べ、反対した。

(○賛成、×反対)

審議結果		6月定例会		採決結果	会派別賛否			
					自民清風会	民政クラブ	チャレンジ岡崎 無所属の会	公明党
件名								
市長提出議案								
承1	市税条例等の一部を改正する条例の専決処分	承認	○	○	○	○	○	○
1	工事請負の契約(中央緑道等整備工事その2)	可決	○	○	○	○	○	○
2	土地区画整理に伴う町及び字の区域の設定		○	○	○	○	○	
3	物品の取得(災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車)		○	○	○	○	○	
4	物品の取得(災害対応特殊消防ポンプ自動車)		○	○	○	○	○	
5	物品の取得(災害対応特殊救急自動車)		○	○	○	○	○	
6	物品の取得(高度救命処置用資機材)		○	○	○	○	○	
7	物品の取得(机・椅子)		○	○	○	○	○	
8	手数料条例の一部改正		○	○	○	○	○	
9	市税条例等の一部改正		○	○	○	○	○	
10	民生委員定数条例の一部改正		○	○	○	○	○	
11	介護保険条例の一部改正		○	○	○	○	○	
12	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	
13	都市公園条例の一部改正		○	○	○	○	○	
14	地区計画の区域内における建築物制限条例の一部改正		○	○	○	○	○	
15	火災予防条例の一部改正		○	○	○	○	○	
16	令和元年度一般会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	
17	令和元年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	
18	令和元年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	
19	令和元年度介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	
20	令和元年度継続契約集合支払特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	
諮1	人権擁護委員の推薦	異議なし	○	○	○	○	○	
議員提出議案								
議1	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書の提出	可決	○	○	○	○	○	
議2	天皇陛下御即位に当たっての賀詞決議		○	○	○	○	○	
請願								
請1	後期高齢者医療費の自己負担を2割にしないことを求める意見書の提出	不採択	×	×	×	×	×	
請2	公的年金制度の改善を国へ求める意見書の提出		×	×	×	×	×	
請3	消費税10%増税の中止を求める意見書の提出		×	×	×	×	×	
陳情								
陳1	最低賃金の引上げ、全国一律最低賃金制の確立を求める意見書の提出	意見を付して議長に報告することとした。						
陳2	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出							
陳3	すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出							
陳4	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出							
陳5	地方財政の拡充を求める意見書の提出							
陳6	沖縄県民の民意を真摯に受け止め、地方自治を尊重し、辺野古の新基地など米軍基地建設の中止を求める意見書の提出							
陳7	保育士の人材定着・確保のため、職員配置基準と公定価格を抜本的に改善し、大幅増員と賃金の引き上げを求める意見書の提出							
陳8	消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書の提出							
陳9	すべての子どもたちによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書の提出							
陳10	「天皇陛下ご即位奉祝」賀詞奉呈を求めること							

平成30年度政務活動費収支報告

市議会HPで全て公開

政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき、議員の政務活動に必要な経費の一部として、会派又は議員に交付されるものです。本市議会では、1人当たり、月5万円（年額60万円）を支給しています。

主な内訳としては、先進地への調査研究視察に要する経費、研修会への参加に要する経費、資料の作成に要する経費、必要な図書、資料などの購入に要する経費です。

地方分権により議会の役割も増大した中、政策提言・監視機能を高めるために活用しています。



パソコンなどでも閲覧可能

本市議会では、収支報告書・視察報告・領収書など、全てを市議会HPで公開しています。また、市役所西庁舎1階市政情報コーナーで閲覧することもできます。

御不明な点は、議会事務局総務課（☎0564-23-6382）までお問合せください。

平成30年度 政務活動費決算額内訳

会派名	交付額①	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費	人件費	合計②	返還額①-②
自民清風会 ※(12人)	7,450,000	3,201,250	641,570			1,015,260	11,739	1,040,547	5,910,366	1,539,634
民政クラブ (9人)	5,400,000	2,602,297				621,053	59,508		3,282,858	2,117,142
チャレンジ岡崎・ 無所属の会 (4人)	2,400,000	1,247,285			14,386	122,744	16,848		1,401,263	998,737
公明党 (4人)	2,400,000	1,432,236	259,748			59,775	25,320		1,777,079	622,921
日本共産党 岡崎市議団 (3人)	1,800,000			788,625	473,222	324,774	242,710	151,046	1,980,377	0
(無所属) 蜂須賀喜久好	600,000	239,748				333,378			573,126	26,874
(無所属) 山崎泰信	600,000	201,256				331,865			533,121	66,879
(無所属) 大原昌幸	600,000					7,505	9,396		16,901	583,099
(無所属) 三浦康宏	600,000	92,708				5,521			98,229	501,771
(無所属) 野々山雄一郎 ※～H30.10	350,000	45,100	185,790			12,289			243,179	106,821
計	22,200,000	9,061,880	1,087,108	788,625	487,608	2,834,164	365,521	1,191,593	15,816,499	6,563,878

※平成30年10月に野々山雄一郎議員は自民清風会へ加入

常任委員会		
総務企画		
4月12日	岡崎市QURUWAプロジェクト コンベンション施設整備基本計画	第3・4委員会室
福祉病院		
4月26日	福祉総合相談窓口	議会大会議室
文教生活		
4月25日	岡崎市立小中学校空調設備整備事業	第3・4委員会室
経済建設		
4月24日	空き家対策と新たな住宅セーフティネット制度	第3・4委員会室

議会運営委員会

5月14日 議会改革の取り組み及び
議会のICT化 【飯能市】

調査内容

紙使用量の削減を目指す中、東日本大震災が発生。議会としても電気、紙の使用量削減の取り組みを行う中で、市長からペーパーレスの協力要請があり、平成24年に議会、執行部一体でタブレット端末を導入した。導入時の費用や調達方法、導入の効果、導入後の運用状況及び課題について調査を行った。

委員長所感

平成24年のタブレット導入は全国的にも早く、執行部、議会共に「ごみの削減」「電気代の削減」「紙の削減」と資源を大切にすの当たり前の原点を見直すことを基に検討が進められ、決定事項は後戻りしない強い意志での導入である。削減効果はもちろんであるが、職員の事務効率にも大きく貢献している。タブレット端末はファクスによる情報伝達との比較においても、決して高い経費ではない。まずは導入に向けた検討がされ、徐々に精度・活用度を上げていくのもよいのではと考える。



その他の調査事項

5月15日 議会改革の取り組み 【柏市】
5月22日 6月定例会の運営

議会広報委員会

5月16日 議会広報 【加賀市】

調査内容

加賀市議会は広報広聴を充実強化するため、平成28年度から議会だよりモニター制度を導入した。また、議会広報の取り組みとして広報番組の放送や、議会報告会、議会おでかけ教室などを実施している。これらの取り組みについて調査を行った。

委員長所感

市民の立場に立った紙面づくりのために、議会だよりモニター制度を導入している。一般公募を含め10名のモニターを選任し、意見・提案を次回の議会だよりに反映することは、議会が市民に、より身近に感じてもらえるための試みでもある。モニターをいかに選任するかが課題のようだが、本市議会においても一考すべきである。



その他の調査事項

3月22日 議会だより
4月3日 議会だより第197号の発行
4月10日 議会だより第197号の発行
委員会のインターネット中継 【豊橋市】
5月15日 議会広報 【松阪市】
5月23日 議会広報 【安城市】

委員会調査報告

(3月定例会終了後～5月)

現在、市議会では四つの常任委員会と二つの特別委員会、議会運営委員会、議会広報委員会を設置しています。

今回は、各特別委員会、議会運営委員会及び議会広報委員会の調査事項をお知らせします。

視察調査報告書の詳細は、岡崎市議会HPに掲載していますのでぜひ御覧ください。

総合計画等検討特別委員会

5月16日 第6次宇都宮市総合計画

【宇都宮市】

調査内容

第6次宇都宮市総合計画は宇都宮市における都市経営の最上位の方針であり、市民・事業者・行政などの構成員が一体となってまちづくりに取り組むための基本的な考えや目指す将来の姿を示した、まちづくりの指針である。その計画の構成と期間、計画策定の市民参画の手法、計画の特徴や市民への周知方法等について調査を行った。

委員長所感

宇都宮市の総合計画は人口減少、少子高齢化社会の進行や社会経済環境の変化などを踏まえて、長期ビジョンとして2050年までの基本構想を立てている。宇都宮市にとって最大の課題は、女性が働ける環境と人口減少にどのように対応するかであり、人口はどの自治体においても要であると感じた。策定後にも30年後を担う学生に総合計画への関心を持ってもらう取り組みを積極的に行っており、将来都市像の実現に向けて大変有効な手段と考える。



その他の調査事項

5月15日 大垣市未来ビジョン

【大垣市】

健幸まちづくり推進特別委員会

5月14日 歩いて暮らすまちづくり構想

【豊岡市】

調査内容

豊岡市は2040年には高齢者が4割以上となる見込みであることや、生活習慣病での介護認定が7割となる等の課題があることから、平成24年に歩いて暮らすまちづくり条例・構想を制定した。条例・構想制定後の主な施策や評価手法、推進体制等について調査を行った。

委員長所感

条例は、各種計画へ健康の視点を導入するための指針となり、各事業計画・実施計画の展開へと発展しており、制定の意義を確認できた。幼児・園児・小学生へ運動習慣を促し、将来の健康無関心層の低減へつなげる取り組みは参考になった。取り組みの評価を医療費抑制という数字、金額で効果を確認し、実際に効果が出ていることを市職員や市民へ周知をすれば、更なるモチベーションアップへつながると考える。条例制定によって、事業の実効性、継続性が得られ、効果のある取り組みがPDCAサイクルでなされている現状が確認できた。



その他の調査事項

5月13日 健幸都市づくりの取り組み【草津市】

政府などへの意見書・決議

議会の意思を表明するため、次の意見書・決議を可決し、直ちに議長が関係機関へ提出して、その趣旨の実現が図られるよう要請しました。

●児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

提出先 衆議院・参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、国家公安委員長、総務大臣、法務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣

●天皇陛下御即位に当たっての賀詞決議

提出先 宮内庁長官

9月定例会予定

9月定例会の
 請願・陳情提出締切りは、**8月15日(木)**です。

月	火	水	木	金	土	日
8/26	27	28	29	30	31	9/1
2 一般質問	3 一般質問	4 議案質疑、 決算特別委員会設置、 委員会付託 決算特別委員会	29 開会、 市長提案説明、 議案説明 (一般質問)	30 一般質問	31	9/1
9	10 決算特別委員会	11 経済建設委員会 経済建設分科会※	5	6	7	8
議案検討			議案検討			
16	17 文教生活委員会 文教生活分科会※	18 総務企画委員会 総務企画分科会※	12 福祉病院委員会 福祉病院分科会※	13	14	15
23	24 決算特別委員会	25	19	20	21	22
			26 議会運営委員会	27	28	29
30 委員長報告、 質疑、討論、 採決、閉会						

※…決算特別委員会の分科会を表しています。
 ○一般質問の通告内容は、開会日までに市議会HPに掲載します。
 ○開会、一般質問、閉会の模様は、ケーブルテレビミクスで中継します。
 また、インターネットでは開会、一般質問、議案質疑、閉会の中継を行います。
 ○各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、各常任委員会の開催時刻は午前9時の予定です。



表紙の写真

7月6日(土)に、西部地域交流センター・やはぎかんで「オカザえもん」と音楽にあわせて絵を描こう2019」が開催されました。ジャズの生演奏に合わせ、自由な作品創りを皆楽しんでいました。

議会の日程、傍聴、請願・陳情などに関する事項は、議事課(☎23-6971・FAX23-6538)までお問合せください。

議会ダイヤル ☎

自民清風会	☎23-6390
民政クラブ	☎23-6394
チャレンジ岡崎・無所属の会	☎23-6364
公明党	☎23-6396
無所属	日本共産党 ☎23-6397
	無所属 ☎23-6524
議会事務局	☎23-6377